

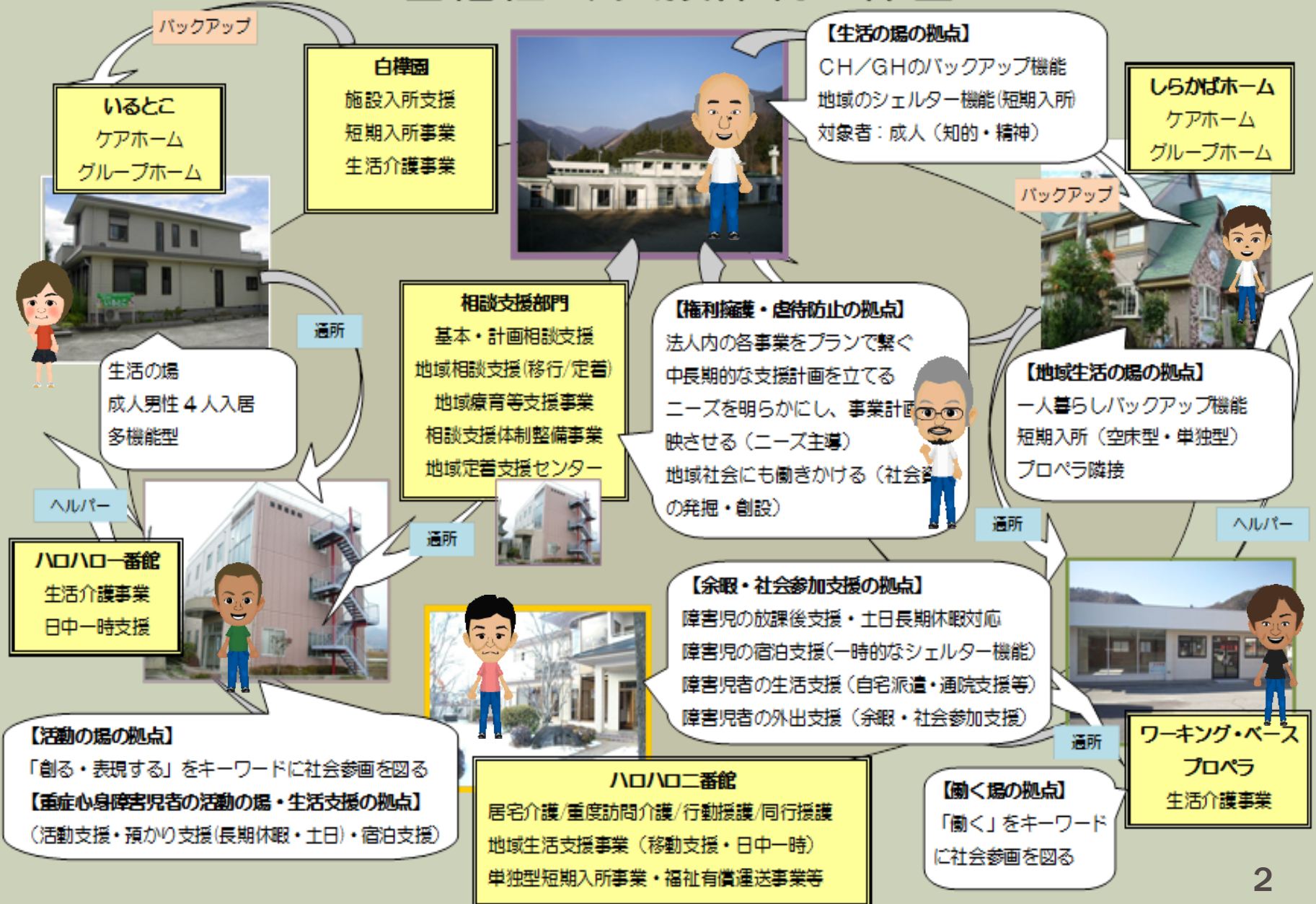
障害者の 権利擁護と意思決定支援 ～相談支援の現場から～

全国知的障
害関係施設
長等会議

サポートセンター
ハロハロ相談支援部
管理者

服部 敏寛

三富福祉社会 支援体制全体図



計画相談をやるに当たって・・・

～平成24年度を振り返ってみる～



- ①利用者本位で、柔軟な支給決定を市町村にしていたいただき100人100通りのプラン作りを（とにかく前例創り…）
- ②サービス提供事業所の職員さんに利用者さんのこれまでの物語、保護者の想いを伝える方法を考え実践しよう
- ③利用者さんの想い・夢（物語の続き）を法人の事業計画に反映させるために
（地域自立支援協議会も活用して地域創り！）

とにかく全員分丁寧に見直していく



■一からアセスメントを取り直していく

私達が知らない事実、本人の想い…家族の想い…先生の想い

■本人中心のプランになっているのか…

質問者との関係性は… 時間を急いではいなかったか…

■パターンリズムに陥っていないか…

自己選択・自己決定を過去したかもしれないが…

情報提供は適切だったか… 意思形成支援はなされたか…

■あきらめている夢は無いのか…

事業所の都合であきらめさせている夢はないか…

相談員・支援者のイメージの狭さが生活を狭めていないか…



本人中心のサービス等利用計画作成に当たり 私たちにできる意思決定支援

- 体験的利用の促進 経験的意思決定支援の取り入れ
一年かけて意思決定支援を…
失敗するのも権利なんだ 経験値が重要
- 多職種連携によるチームアプローチの促進
様々な方々を巻き込んで多角的な情報提供
想いの汲み取りは協働で…
- 自己決定と意思決定支援 ニーズとデマンドの違い
常に意識しながら取り組んでいく



意思決定支援に終わりは無く、私達はこの言葉を常に傍らに置きながら、自分達の支援を振り返っていく

計画相談をやるに当たって・・・

～平成24年度を振り返ってみる～



①利用者本位で、柔軟な支給決定を市町村にしていたいただき100人100通りのプラン作りを（とにかく前例創り…）

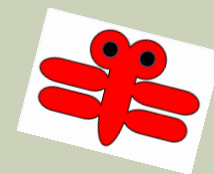
②サービス提供事業所の職員さんに利用者さんのこれまでの物語、保護者の想いを伝える方法を考え実践しよう

③利用者さんの想い・夢（物語の続き）を法人の事業計画に反映させるために

（地域自立支援協議会も活用して地域創り！）

本人中心のサービス等利用計画作成に当たり 私たちにできる意思決定支援・ツールの検討

- 自分の想いを言葉にすることが難しい利用者さんのプランを作成するに当たり、私たちに出来る事は…
- まずはこれまでの物語を徹底的に読み込むこと
保護者や学校の先生の想いを改めて一から聴き取り…
昔の資料を読み返し…
ご本人さんを捉える目に奥行きが生まれるように…
- これまでの物語を読み込んだうえで続きを利用者さんと一緒に考えていく
- 共同意思決定してもらえらる関係者をイメージし…
- 本人中心のサービス担当者会議を出来る限り行っていく



アセスメント票①

(どんな人) strengths : 氏名 : **さん** 性別 : 男性 年齢 : 24歳 診断名 : 知的発達遅滞 右上肢麻痺 てんかん発作

【本人のストレングス】

- 愛嬌があり、冗談を言って周りの雰囲気盛り上げることが出来る
- 体力、運動神経ともにありスポーツが得意である
- 音楽が大好きでドラムをたたくこともできる
- おしゃれで、服装に気を配ることが出来る
- とにかく優しく、人を気遣うことが出来る
- 仲間から人気がありとても慕われている
- つらいダイエットを乗り切ることが出来る (20Kg減量)
- 携帯電話を使いこなすことが出来る (誰も教えてないのに…)
- 健康で休まず仕事に通うことが出来る (風邪をひかない…)
- かわいい彼女が居て、毎朝メールしている



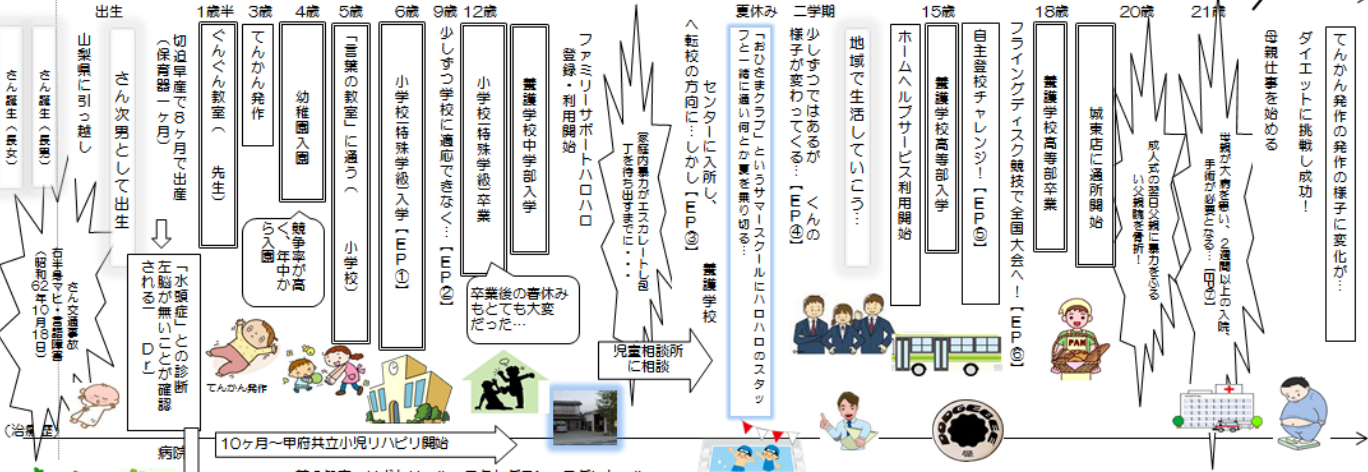
【環境・ネットワークのストレングス】

- 両親が健康である (共働き)
- 障害基礎年金が1級である
- 家は持家で、近隣住民はとても理解がある
- さんを理解し、応援してくれる支援者が沢山いる
- 週末に様々なイベントに参加し、知り合いが沢山いる
- 父親は区内のリーダー的な存在で、慕われている
- 両親共に運転免許を所持している
- 母親と和彦さんは共通の趣味を持っている
- 家族皆で「山登り」という趣味を持っている

「姉と姪っ子…」
現段階の姪っ子は両刃の剣…とても可愛いのであるが、さんの生物(安定刺激)をいたすらしてしまったり、ルーティンを乱したり…もう少しはくは不要要素に…



(生活史) S63.10



適正なポジション (どうなればOK)

- 発作に関して、医療機関、保護者、事業所間の情報共有や連携が上手くいくことで安心でき、結果として発作が減る
- 日常生活の中でバランスよく右手も使い、現在の機能が維持される
- 予定支援、変更支援が丁寧に行われ、不安なく生活できる
- やりたいこと、不安なことを周りにもっと伝えられるようになる
- 自分の気持ち、想いを代弁してもらえ支援者がもっと増える
- 将来的な生活イメージモデルができ、本人と家族、支援者間で共有できる
- 両親共に安心して仕事出来る支援体制ができる
- 地域行事に自分一人で行く事が出来るようになり、両親の負担が減る

現在 (ミスポジション)

【さんのミスポジション】

- 発作になることが不安
- 右手をもっと上手に使いたい
- 予定が変わると不安が大きくなってしまふ
- もっと上手く意思(想い)を伝えたい
- 不安なことが上手く周りに伝えられない

【家族のミスポジション】

- 父親が後一年半で定年退職となるため、母親は現在の職場でフルタイムに変わることを考えている…必然的に支援が必要となってくるが…
- 週末行事の送迎の負担が大きくなっている
- 発作の症状に変化が生じてきている
- もっと気持ちを言葉で表現してくれるようになれば…
- 将来的な生活イメージが出来ていない事がいつも不安 (30歳くらいまでには自立してもらいたい…)

【Episode1】
集団登校には母親が一年間一緒に付き添って登校している。安心安全のため、兄と同乗をしようという二つの理由が…
小学校では 先生に6年間担任をしてもらっている。

【Episode2】
小学校3年生の頃から学校に不응答を起こし、行きたくない事が増えてくる。自分と周りの違いに気づき始め、雑音が生まれた頃だと想像される。担任の先生もとても熱心に関わってくれたのであるが(校長や教頭も関わってくれた)、迎えに来た先生や家族に対して物を投げたり他害行為に及んでしまふことが続いた。小学校4年の夏からは、兄も不登校となっていたため、家庭内でも争い事が多く、両親の心労は絶えなかった。

【Episode3】
児童相談所に相談すると、「福祉センターに入所して 養護学校に通う」方向に動いていく事となる。少しずつ施設に慣らしていくために利用したのであるが、鍵がかかっている施設に 君は鍵を受け、施設に行く事に対して断く拒否を示すようになった。また、病院を受診した際には「回故もっと早く精神科を受診しなかつたのか」と強くDrから叱責され、両親共にショックを受ける。それもあってか 病院に行くことがわかつたこと車内で暴れるようになり、服薬に際しても副作用のためすぐに中止となっている。

【Episode4】
対等の仲間(友達)が出来たこと、先生方がとても熱心に関わってくれたこと(自分自身にも自信が少しずつ…)、また、地域の福祉サービスとつながり、地域生活の支援者が増えたこと…、少しずつはあるが希望を持つようになり、両親は在習生活を継続していく事を決心する… しかしその後も家庭内で暴力行為は多々あり、両親は主権が握えなかつた(暴行しようになったら家族はすぐに避難し、支援者が くのサポートに駆けつけること繰り返してはあった…)

【Episode5】
ハロハロのサービスも利用しながら、バスを使っでの自営校にチャレンジする。様々なトラブルもあったが1学期かけて練習し、何とか通うことが出来るようになる。

【Episode7】
母親が大腸を患い手術と2週間以上の入院が必要となる。この間の君の生活をどうするのが家族と相談員で話し合いを行う。全日程期入所を利用し施設で…という方法論もあったのだが、これまでの様々な取組と和彦君の成長、何よりも尊重を尊重して、現在の生活を続けてみることにする。
母不在の生活がスタートしたが、予定支援をしっかりと、さんのルーティンを大事にしたこともありスムーズに滑り出す。不測の事態があった時にパニックとならず対応できるか一番の課題であった。一度通勤バスを乗り間違えてしまうことがある。しかしその事に気づきバスの降、相談員に電話をし、最寄りのお店の定員さんに助けを求めることが出来、無事に仕事に行くことが出来た。このエピソードは、本人にとっても家族にとっても自信につながるものとなった。

【Episode6】
フライングディスク競技で全国大会に出場! (高専部1年・3年)
周りの皆から祝福され、評価され、この経験が大きく本人の自信につながった感じている。

さんのイメージ

【主障害】：広汎性発達障害、知的発達遅滞（中軽度）、不安障害

*状況不安～どうしたらよいか分からなくて不安 *感覚不安～どうしても耐えられない（知覚過敏）

【現在の内服薬】

①リスパダール⇒精神安定剤：不安、緊張などの症状をしずめ、気力や関心のもてない状態を改善させるお薬。夕食時服用。

②デパケン⇒抗てんかん薬、躁鬱病の躁状態の治療。片頭痛の発症抑制のお薬。就寝時服用

【生育歴・最近の様子】

- ・小学校低学年までは石和西小学校に通っていた。3年生の時に、かえでに編入学。
- ・ハロハロ利用当初は、特定のスタッフとだけしか話ができず、いつも怯えている（不安を抱えている）様子であった（当初は「ヨーゼフのぬいぐるみ：安心グッズ」をいつも持っていた）。最近では、誰とでも話せるようになったが、人間関係は少しずつ、時間をかけて広げてきた。
- ・小学部4年生の頃からはとても活発になる。かえで支援学校では、障害が重い子たちのお世話をすることが日課になっており、本人にとってもよい役割となっているが…(´_`)

平成24年4月22日現在

言うことを聞いてくれる大人といると
楽ちゃん…でもそれだけじゃダメだとい
うことも分かってはいるんだけど…

人のペースに合わせるのが
苦手なの。相手の気持ちを
を推測するのも…。だから
つつい自分のペースで進
めたくてしまう。後から
皆の遊びに加わる時は、
一緒に私の居場所を作って
ほしいの…。

妹の花歩は日に日に成長し
ていきます。口喧嘩ではかな
われないことも出てきました（かな
われないとつつい手が出てしま
うことも…(´_`))。け
きなハロハロに対しては私が
一番でいたいので…負けたく
ないの…譲りたくないの…助け
をより必要なのは私の方なの
…

集団での遊びが苦手では
なく、物事が予測できない方
向に展開していくことが不安
なの（集団でも自分のルール
だと安心できるんだけど…）。
どうすればよいかっそり教
えて欲しいの（人前で失敗す
るのはいつも不安…）。

私は姉…

Tくん、Rちゃん、Kくんと
利用日が一緒だと、気が
いつも学校でお世話をし
ているから…。やりすぎ
ていると感じたら教えて
下さい。私としては良
かれと思ってやっている
ので線引きが難しいです…(´_`)

石和西小学校では上手
いかわいかわいかわい
が沢山あり、自信を無く
すことが多かったの。今、
かえで支援学校で頑張
って少しずつ自信を取り
戻しているところです。
正しいこと・良いこと
をしたときには褒めて
ください。そうでない
時は正しいことを教
えて下さい。

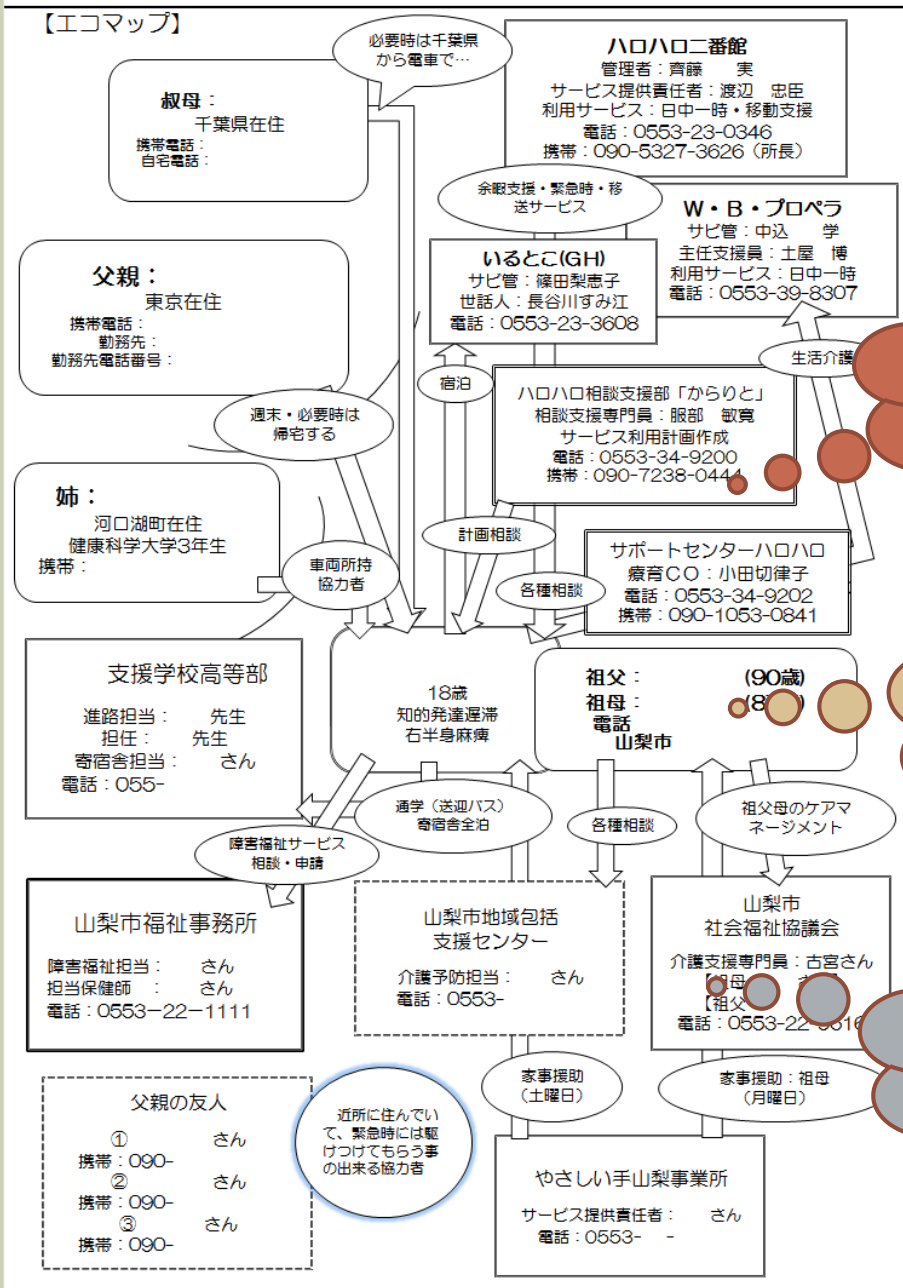
予測不可能な大きな音「雷」が大嫌いです。天気予報が
気になるし、同じような状況があるとフラッシュバックに
苛まれます（鮮明に…痛みのように…）。不安で不安で…。
不安から逃れる術がないんです（不安は遮断できない…）。
私の気持ちを分かってください。共感してください。その
後、不安を忘れることができるような楽しいことを一緒に
探してください。

医学モデル的に整
理すると…

実際にはどんな支
援を望んでいるの
か…

現場の支援者が定期
的に更新していく事
が出来れば…

想
言
語
化
イ
メ
ー
ジ
象







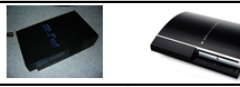
皆が連携が取れるように

キーパーソンを必ず入れて...

できれば携帯までゲットして...

上から見た関係図

ご本人が会議の主役となれるように…

計画表				(本人用)			
今回作成日	24年	月	日()	開始日	年	月	日
次回見直し	年	月	日()	終了日	年	月	日
		氏名(サイン)		担当機関		担当者	
				ハロハロ相談支援部		服部 敏寛	
めざす目標	格好良い・強い男になる・ヴァンフォーレ甲府の12番目の選手(サポーターとして)精一杯応援する						
当面の目標	毎日ハロハロ一番館に通って やりたい活動を探し 遊びも楽しむ						
当面の目標を達成するための課題(小目標)	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
やりたいことにいろいろ挑戦したい(無理はしないよ) お昼寝もするよ	やりたい活動に参加できるようにサポートします お昼寝をする場所・ベッドを用意します	やりたい活動を選ぶ 疲れたら休む	 				
映画を見たい ポーリングがしたい カラオケ・ゲームセンターに行きたい 友達とも一緒に遊びたい	ハロハロ二番館のヘルパーが送迎+付き添い支援を行います お友達もかきめて支援します	計画を立てるし一緒に行きたい 友達を選ぶ 行きたい行事を探しておく					
ヴァンフォーレ甲府の応援に行きたい+ そのあとご飯も食べたい	ハロハロ二番館のヘルパーが送迎+付き添い支援を行います。そのあとご飯も付き合います	風邪をひかないように用意を しっかりとします チケットを買っておきます					
体調が悪い時家に遊びに来てください m(_)_m	慣れたスタッフがヘルパーとして自宅にお伺いいたします	ゆっくり静養する 落ち着いて遊ぶ					
☆困ったときの連絡先 →	担当者(敏寛)	服部 敏寛	でんわ(電話)	090-7238-0444			
	応援スタッフ(山本)	やまもと 昭仁	でんわ(電話)				

計画表				(本人用)			
今回作成日	24年	12月	22日(水)	開始日	25年	1月	1日
次回見直し	24年	3月	日()	終了日	年	月	日
		氏名(サイン)		担当機関		担当者	
				ハロハロ相談支援部		服部 敏寛	
めざす目標	ケアホームで生活するために必要なことを身につける						
当面の目標	自宅へ定期的に帰省する						
当面の目標を達成するための課題(小目標)	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
健全なストレス発散方法、入浴スキル等を習得する	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
絶対に負ながら当面の目標を達成する	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
コミュニケーション手段(自由表現手段)を拡大する	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
☆困ったときの連絡先 →	担当者(敏寛)	服部 敏寛	でんわ(電話)	090-7238-0444			
	応援スタッフ(和子)	わかし 和子	でんわ(電話)				

計画表				(本人用)			
今回作成日	H24年	5月	日()	開始日	24年	5月	日
次回見直し	年	月	日()	終了日	年	月	日
		氏名(サイン)		担当機関		担当者	
				ハロハロ相談支援部		服部 敏寛	
めざす目標	自分がどんな男になりたいか目標を決めます!						
当面の目標	いるこの生活に慣れ、格好良く働き、家族を安心させる						
当面の目標を達成するための課題(小目標)	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
「いること」で安心して生活する	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
家族を安心させる	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	×				
☆困ったときの連絡先 →	担当者(敏寛)	服部 敏寛	でんわ(電話)	090-7238-0444			
	応援スタッフ(和子)	わかし 和子	でんわ(電話)				

事例を通して考察する
意思決定支援とは日常的
に存在するものなんだ

場面ではなく
日常的に
一時的ではなく
継続的に
責任者が居る共
の責任でなく共
の責任で…

【事例① 40代女性：ルームシェアでアパート暮らし】

グループホームからアパート生活に移行したケース
～預貯金が高額に…結婚願望も…当事者会の中で…～

- ①他事業所による計画相談
- ②日常生活自立支援事業の活用
- ③他事業所による家事援助
- ④定着相談支援の導入
- ⑤ファイナンシャルプランナー的な第3者の支援
- ⑥公的な結婚相談活用
- ⑦恋愛相談支援

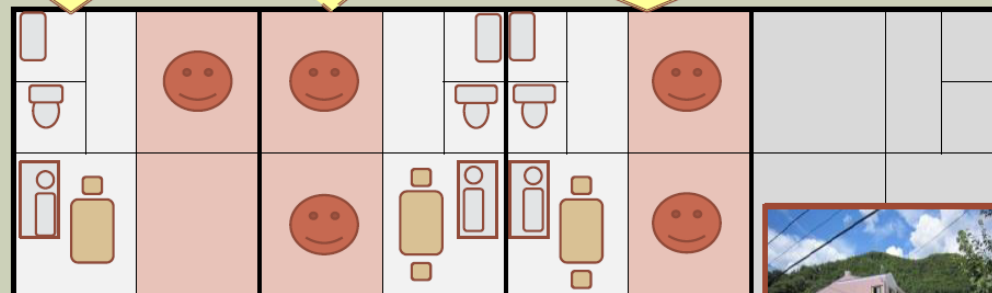
***チームアプローチで丁寧な意思決定支援**

グループホームからのステップアップ ～ニーズに合わせて制度を組み合わせて～

「1人暮らし」
定着支援・家事援助
連帯保証人支援
日常生活自立支援事業

「2人暮らし」
CH・サテライト
食事提供

「2人暮らし」
定着支援・家事援助
賃貸契約支援
日常生活自立支援事業 ジャンボひまわり



2LDK
家賃：5万円/一人

2LDK
家賃：1.5万円/一人
(家賃補助)

2LDK
家賃：2.5万円/一人



【事例③ 30代男性：他事業所に通所しているケース】

自宅での粗暴行為が激しく両親が疲弊しているが、入所施設の利用は本意ではないケース

～単語を組み合わせて意思表示…使用可能な単語も少なく…服薬で認知力低下…

- ①毎月のモニタリング会議
- ②関係者でチームを作り上げ、仮説を立てる
- ③実体験を通じて仮説を評価
- ④親子の適した距離感を計り
- ⑤意思決定の表出支援も

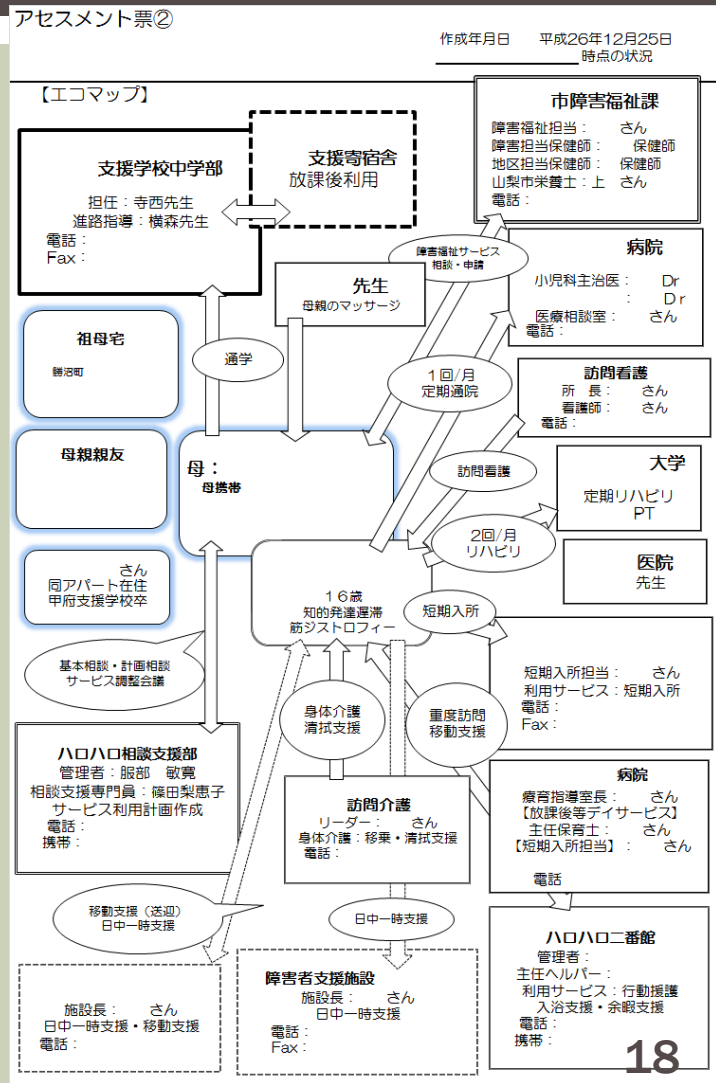
*** 経験的意思決定支援を実践し、PDCAサイクルを丁寧に行い、最終的には非言語メッセージの言語化！**

計画表		(本人用)	
今回作成日	28年 6月 1日 (水)	開始日	28年 6月 1日
次回見直し	28年 12月 日 ()	終了日	年 月 日
		氏名 (サイン)	
		担当機関	ハロ/ハロ
		担当者	服部 敏寛
め ざ す 目 標	だいじなかさくをあんしんさせる 		
当 面 の 目 標	どんなせいかつがしたいか かんがえて つたえる   		
当面の目標を達成するための課題 (小目標)	あなたをサポートする関係者の支援内容等	あなたの役割	メ モ
しっかりはたらきおこなえなく なかまをだしにする	よういちさんのとくいなことではやくにやくだてるようにおうえんします しごとをつうじてなかがまがたくさんでできるようにおうえんします	できるしごとをがんばる なかまをおもいやる	どうひもしごとをする こうちんでCDをかう 
じりつしたい りょうしんをたいせつにしたい	あんしんあんぜんにすごせるばしょとひつようなおてつたいをします めざすせいかつにむけてのいろんなれんしゅうをおうえんします	将来どんな生活をしたいか考える 夜は1人で外出しない	現在の生活の場のサービスは短期入所、有期限である
週末に楽しく過ごしたい	週末にヘルパーによる外出支援を提供します 楽しめる仲間との交流を支援します	希望を言葉で伝える	月に1回～2回対応
☆困ったときの連絡先 →	だんとうしゃ (担当者)	まごり 服部 敏寛	でんわ (電話) 0553-34-9292
	あうえん (心援スタッフ)	さいしや 齋藤 実	でんわ (電話) 0553-23-9346

【事例④ 17歳男性：母子家庭・筋ジストロフィー（ディシェンヌ型）】

・呼吸機能、咀嚼嚥下機能が低下してきているのだが、延命治療には踏み切れないケース～自閉的傾向 言語コミュニケーションが狭い範囲で可能 全介助 喀痰吸引 誤嚥

- ①毎月のモニタリング
 - ②多職種を巻き込んで…今の困り感に寄り添いながら…
 - ③ムンテラを繰り返し（相談員も常に同席し）
 - ④先を見過ぎずにその時その時の母親に寄り添い
 - ⑤一緒に泣き、笑い、心の揺らぎに…
- * 母親の今に寄り添いながら、納得がいくまでムンテラ開催 こどものベストインタビューを一緒に探っていく



【事例⑤ 40代男性：矯正施設からGHへ生活移行】

両側に脳梗塞による麻痺等があり、要支援度はとても高いが、高次脳機能障害もあり、支援の必要性の理解が進まず、以前所属していた暴力組織に繋がってってしまうケース

～両麻痺、肩の骨折、薬物・アルコール依存、頑固、易怒性⇔江戸っ子で情に厚い…～

- ①実生活の中でずれを訂正
- ②正しい情報を常に提供
- ③楽しさ、苦しさを共有
- ④エピソードがある度に意思決定支援（正直に…隠し事せず）
- ⑤2年かけて関係性を構築
- ⑥夢の共有

***意思決定支援を繰り返す事で少しずつ夢が具体化！**

新たな生活イメージを
一緒に作り上げていく・・・



計画相談をやるに当たって・・・

～平成24年度を振り返ってみる～



①利用者本位で、柔軟な支給決定を市町村にし
ていただき100人100通りのプラン作りを（と
にかく前例創り…）

②サービス提供事業所の職員さんに利用者さんの
これまでの物語、保護者の想いを伝える方法を考
え実践しよう

③利用者さんの想い・夢（物語の続き）を法人の
事業計画に反映させるために

（地域自立支援協議会も活用して地域創り！）

中立的な第三者機関の可能性…

中立公正 第三者機関

- 年金・金銭管理機能
- 意思決定支援援助機能

「どのような場所に住み、どのような活動を行い、自分の時間とお金をどのように使っていくのか…」

保護者の代弁機能がなくなった方の中で、後見人の選定が必要になった時に専門職が引き受ける（弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門家や、法律又は福祉に関わる法人など）

まずは年金管理のシステムの組織を強化し（機能的・人的）… GHや在宅若しくは一人暮らしの方まで利用可能で、柔軟な動きが可能なシステムへ… 有資格者に協力を依頼し、必要に応じて後見人として応援していただき… 将来的に法人格を取り、「法人後見」まで可能な機関に…「法人は死なない」

次のステージの居場所創り
GH宿泊訓練（併設型短期）
通所の中に「本人会」を作り
仲間と一緒に宿泊体験
経験値を上げ自信も底上げ…
→親亡き後の安心感



緊急時のシェルター機能
戸建て3LDK（単独型短期）
家に近い環境で…
姉妹・兄弟・母子等々その時の必要に応じて…
疲れ切る前に遊びにおいで…
一緒にだら～っとすごそうよ（笑）

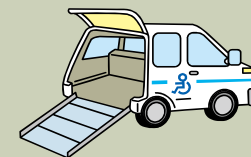


意思決定支援を支える体制整備



計画相談を行っていく中で・・・

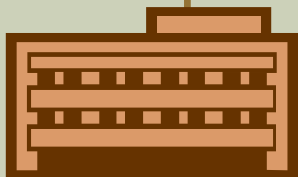
- 外出支援をしてくれるヘルパー事業所が少ない・・・
- 移動支援が使いづらい・・・
- 緊急的に宿泊できる施設以外の場所が欲しい・・・
- 医療的ケアが必要となっても地域で生活し続けたい・・・
- 緊急時家族ごと泊まれるシェルターが欲しい・・・
- 療育活動や長期休暇にもっとサービスが欲しい・・・



- 当事者さんが気軽に集える場所が欲しい・・・
- 気軽に話を聞いてくれる場所が欲しい・・・
- 運動をする機会が欲しい・・・
- 安心して飲酒が出来る場所が欲しい・・・
- 緊急時に夜間でも相談できる場所が欲しい・・・
- 夜間に安否確認をして欲しい・・・
- 金銭管理を手伝って欲しい・・・
- アパートの連帯保証人になって欲しい
- グループホームの体験利用がしたい・・・



- 医療的なケア（胃ろう・経管栄養等）が必要になっても支援を続けて欲しい（支援し続けたい）
- 個室で静かに少人数で生活したい（させてあげたい）・・・
- もっと個別に外出したい（させてあげたい）



法人の事業計画へ反映



様々な余暇支援機能（土日）
 地域行事等の情報提供
 地域社会との橋渡し機能
 グループホームのバックアップ機能
 ヘルパーの常駐場所
 「無尽(むじん)」機能：山梨県にある独特の習慣。
 無尽とは月1回程度、特定のメンバーで集まって
 食事や飲み会をすること

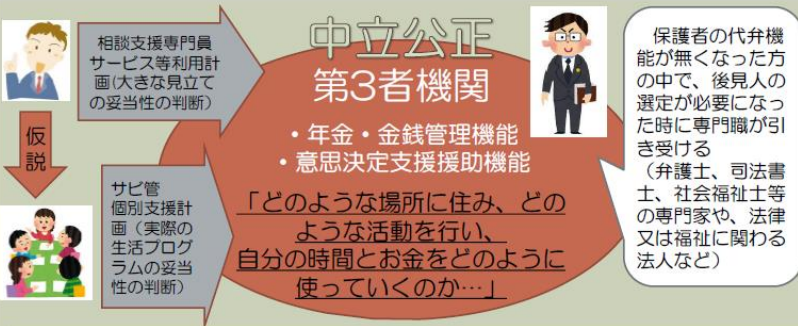
次のステージの居場所創り

GH宿泊訓練（併設型短期）

通所の中に「本人会」を作り
 仲間と一緒に宿泊体験
 経験値を上げ自信も底上げ・・・
 →親亡き後の安心感



中立的な第三者機関の可能性...



まずは年金管理のシステムの組織を強化し（機能的・人的）...
 GHや在宅若しくは一人暮らしの方々まで利用可能で、柔軟な動きが可能なシステムへ...
 有資格者に協力を依頼し、必要に応じて後見人として応援していただき...
 将来的に法人格を取り「法人後見」まで可能な機関に... “法人は死なない”

その他にも...

定着相談の柔軟な実施
 「夜の茶話会」計画
 一人暮らしプロジェクト
 ダイエットプールサークル
 喀痰吸引研修参加
 保証人・連帯保証人事業
 アナログゲーム愛好会
 喋り場・峡東ピアカン

緊急時のシェルター機能

戸建て3LDK(単独型短期)

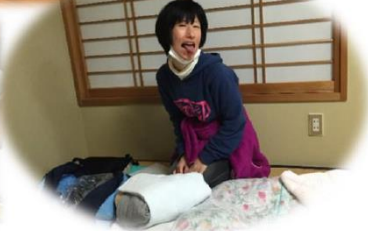
家に近い環境で...
 姉妹・兄弟・母子等々その時の必要に応じて...
 疲れ切る前に遊びにおいて...
 一緒にだら～っとすごそうよ(笑)









良質な体験・経験を積み重ねることが出来る システム創り

ごちゃまぜ通信 平成 28 年 6 月発行

本人会の仲間と一緒にグループホームの体験利用を定期的に行なっています！
私はもう完璧です！！ ～グループホーム「いるとこ」併設型短期入所～



「1人暮らし」 ・家事援助 人支援 自立支援事業	「1人暮らし」 GH・サテライト 体験利用部屋	「2人暮らし」 定着支援・家事援助 賃貸契約支援 日常生活自立支援事業 ジャンボひま
		
		
2LDK 5万円/一人	2LDK 家賃：3万円/一人 (家賃補助)	2LDK 家賃：2.5万円/一人

山梨市自立支援協議会への協働計画

- ①平成 29 年度から予定している山梨市基幹型相談支援センターの立ち上げ準備
- ②山梨市の定住促進住宅の GH としての活用について話を進めていく (GH の規模や、促進住宅の世帯条件の撤廃、地域生活支援拠点：体験利用としての活用等々…)
- ③山梨市の地域活動支援センターの今後の在り方検討 (5 年後、10 年後に利用者さんが困らないように…)





中立的な第3者機関の可能性…



相談支援専門員
サービス等利用計
画(大きな見立て
の妥当性の判断)

仮
説



サビ管
個別支援計
画(実際の
生活プログ
ラムの妥当
性の判断)

中立公正 第3者機関



- ・年金・金銭管理機能
- ・意思決定支援援助機能

「どのような場所に住み、どの
ような活動を行い、
自分の時間とお金をどのように
使っていくのか…」

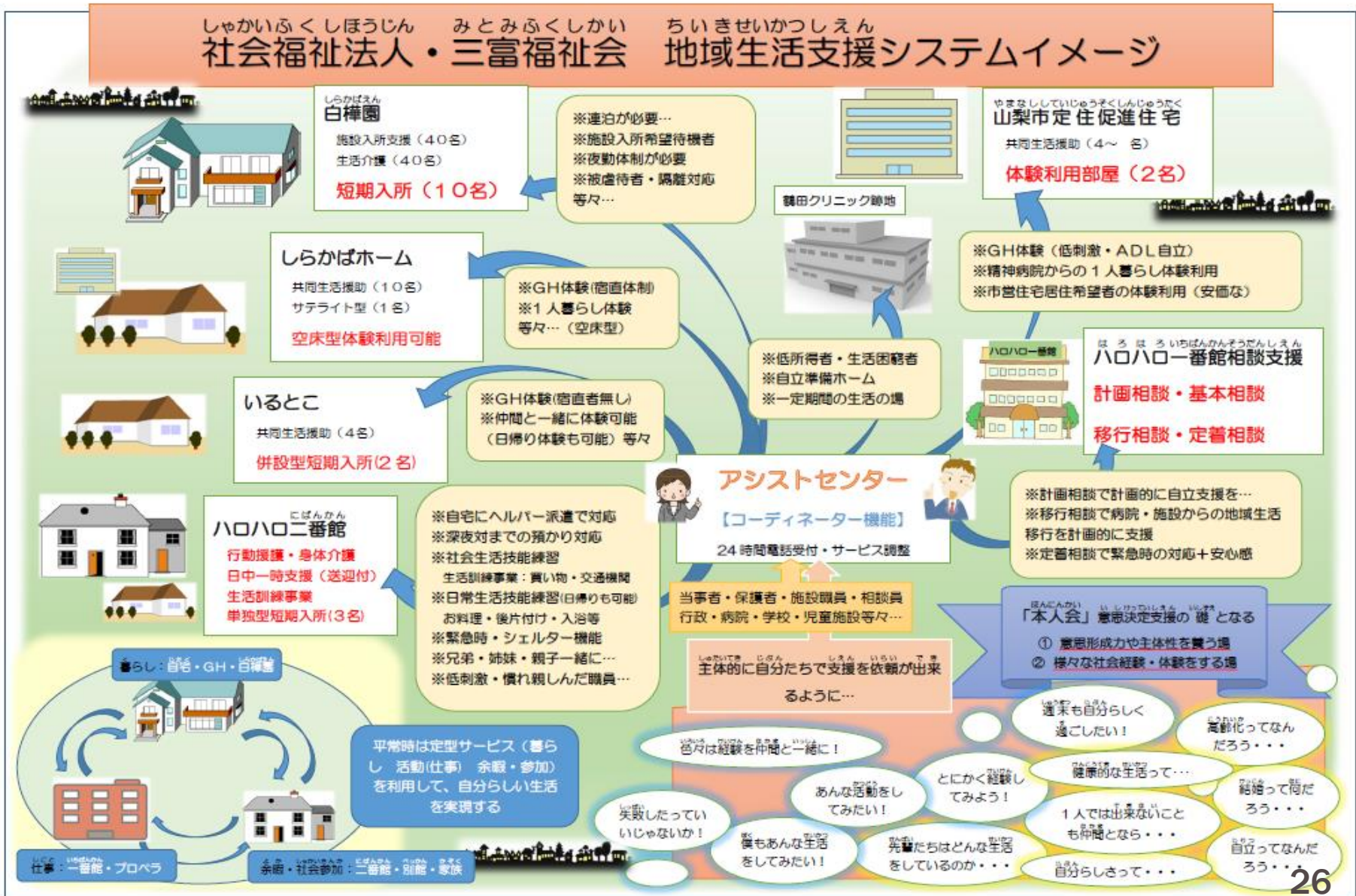
保護者の代弁機
能が無くなった方
の中で、後見人の
選定が必要になっ
た時に専門職が引
き受ける
(弁護士、司法書
士、社会福祉士等
の専門家や、法律
又は福祉に関わる
法人など)

まずは年金管理のシステムの組織を強化し(機能的・人的)…
GHや在宅若しくは一人暮らしの方々まで利用可能で、柔軟な動きが可能なシステムへ…
有資格者に協力を依頼し、必要に応じて後見人として応援していただき…

将来的に法人格を取り 「法人後見」 まで可能な機関に… “法人は死なない”

地域生活支援拠点との連動

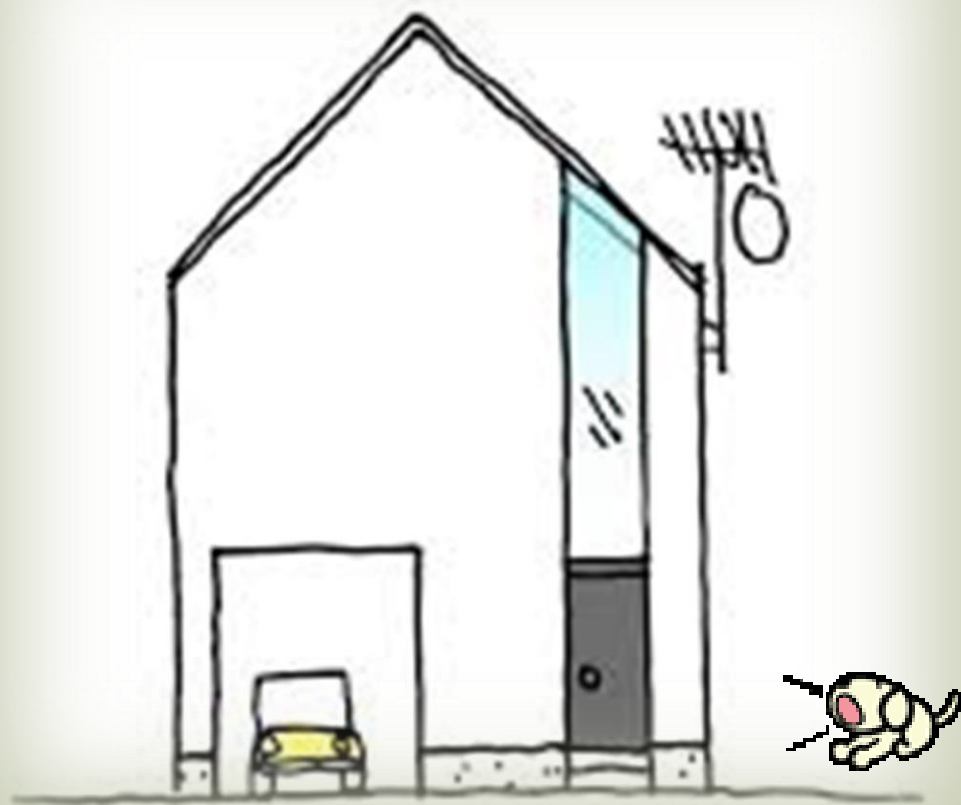
しゃかいふくしほうじん みとみふくしかい ちいきせいかつしえん
 社会福祉法人・三富福祉会 地域生活支援システムイメージ



意思決定支援

- 意思決定支援を行なうにはそのための**環境調整**が最も重要だと感じている
- 壁となるのが、**保護者の理解 施設の理解 行政の理解**
時間的制約、障害福祉制度、脆弱な社会資源
- 意思決定支援は**相互エンパワメント**
- 丁寧な意思決定支援が、ご本人だけでなく**相談員・支援者**をエンパワメントしていく
- **失敗体験も良質な体験**の一つ
- 失敗体験を多くの方々の**共同意思決定**で支えられれば…
- ご本人さんたちは、もっと**多様な人生**を歩めるかもしれない
- **良質な意思決定支援**を支える事が出来る地域は、**誰もが住みやすい地域**となるような気がしています





ご清聴
ありがとうございました

その人らしく生きるというのは…



- 障がいを持っていてもその人らしく生きる
- 自分の生き方を自分で選択し決定する権利がある

大事にすべきは **意思決定支援!**

圧倒的に体験・経験が不足していたり…

うまく想いを言葉にできなかったり…

言葉にするのには時間がかかったり…

情報が複雑で上手く理解できなかったり…

しかし…



自分の意思を伝える事を諦めてしまっていたり…

体調が万全でなかったり…

色々な情報を整理して優先順位を決めるのは苦手だったり…

職員には言いたくなかったり…

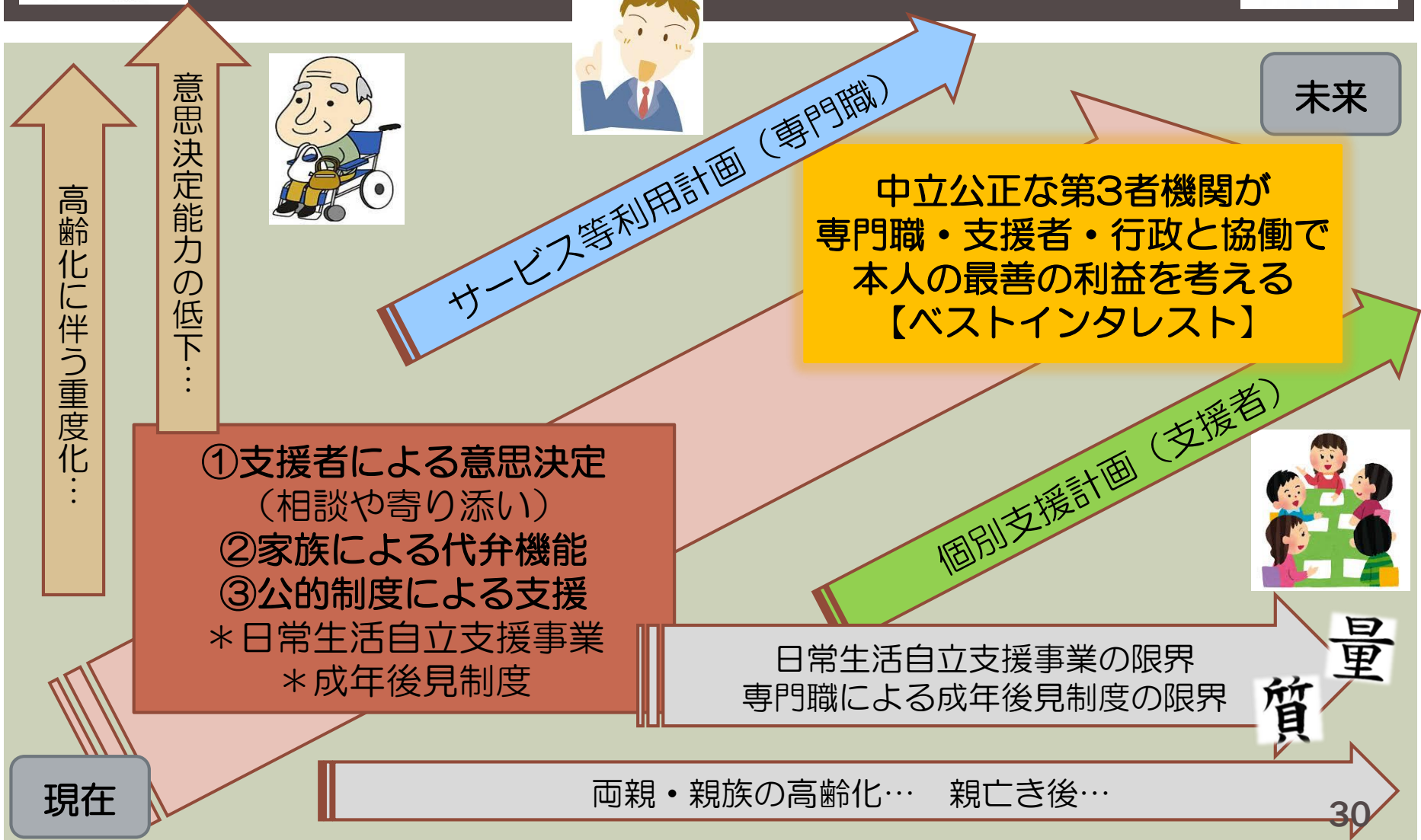


002310 - 9218277

意思決定支援の現在と今後…



002310 - 9218277



高齡化に伴う重度化…

意思決定能力の低下…



サービス等利用計画 (専門職)

未来

中立公正な第3者機関が
専門職・支援者・行政と協働で
本人の最善の利益を考える
【ベストインタレスト】

- ①支援者による意思決定 (相談や寄り添い)
- ②家族による代弁機能
- ③公的制度による支援
- * 日常生活自立支援事業
- * 成年後見制度

個別支援計画 (支援者)



日常生活自立支援事業の限界
専門職による成年後見制度の限界

量
質

現在

両親・親族の高齡化… 親亡き後…



020310 - 910377

中立的な第3者機関の可能性…



020310 - 910377

本人にとって最善な医療との付き合い方って…



ご家族の代弁機能が
無くなった後の
意思決定支援
&
金銭管理支援



本人本位のお金の使い方って…



生活の場・・・
活動の場・・・
最善の選択って…



“ベストインタレスト”
～最善の利益～
を導き出すのに
適した形とは・・・

本人らしい終末期の迎え方って…





000310 - 010377

中立的な第3者機関の可能性…



000310 - 010377



相談支援専門員
サービス等利用計
画(大きな見立て
の妥当性の判断)

仮
説



サビ管
個別支援計
画(実際の
生活プログ
ラムの妥当
性の判断)

中立公正 第3者機関



- ・年金・金銭管理機能
- ・意思決定支援援助機能

「どのような場所に住み、どの
ような活動を行い、
自分の時間とお金をどのように
使っていくのか…」

保護者の代弁機
能が無くなった方
の中で、後見人の
選定が必要になっ
た時に専門職が引
き受ける
(弁護士、司法書
士、社会福祉士等
の専門家や、法律
又は福祉に関わる
法人など)

まずは年金管理のシステムの組織を強化し(機能的・人的)…
GHや在宅若しくは一人暮らしの方々まで利用可能で、柔軟な動きが可能なシステムへ…
有資格者に協力を依頼し、必要に応じて後見人として応援していただき…

将来的に法人格を取り 「法人後見」 まで可能な機関に… 「法人は死なない」